

令和4年度 「市長と語る市政懇談会」



市政懇談会次第

- 1 開会
- 2 市政運営について（市長）
- 3 地区とりまとめ意見・質問等の回答
- 4 自由意見交換
- 5 閉会



西尾市LINE公式アカウント

QRコード



令和4年度「市長と語る市政懇談会」開催日程

開催日	地 区 (小学校区)	会 場
7月21日(木)	西小南部 西小北部	西尾市文化会館 3階〔302会議室〕
10月6日(木)	鶴 城	鶴城ふれあいセンター 〔わかつるホール〕
10月18日(火)	荻 原 吉 田 白 浜	きら市民交流センター 〔多目的ホール〕
11月2日(水)	矢 田	矢田ふれあいセンター 〔くすのきホール〕
11月29日(火)	一色西部 一色南部	一色町公民館 3階〔コンベンションホール〕
12月16日(金)	寺 津	寺津ふれあいセンター 〔ブルーホール〕

●開催時間：午後6時30分～午後8時30分

【今後の開催予定】

開催年度	開催予定地区(小学校区)
令和5年度	花ノ木、西野町・米津、福地南部・福地北部、佐久島 幡豆・東幡豆
令和6年度	八ツ面、中畑・平坂、室場・三和、一色中部・一色東部 横須賀・津平



人が輝き、まちが躍動する、共生・共創のまちづくり

活力と魅力あふれる産業づくり

〔観光、地域ブランド、商業、農・水産業、工業・新産業・雇用〕

- 観光と健康づくりを融合した「にしお健康ツーリズム」の実施
- 「駿馬瀬戸地区工業用地」の企業進出に合わせた開発計画推進や最寄り駅周辺整備を検討
- ふるさと応援寄附金制度の新たな返礼品の開拓と既存返礼品の見直しを常に行い、西尾市の魅力発信に繋がる返礼品の提供に取り組む
- 空き店舗活用補助制度の創設や「中心市街地活性化基本計画」の策定に着手
- 「ビジネス支援拠点」の設置や、製造業のDXを促進するための実証実験を開催
- 地元農水産物の消費拡大に繋げるため、リニューアルされた「憩の農園」を起点とした交通網などを整備
- 佐久島への移住・定住促進のため、移住者の不安感解消に向けた支援
- 「一色産うなぎ」の発展のために親ウナギの放流など資源確保のための支援を継続
- 充実した支援制度と窓口一本化で立地を支援し、積極的な企業誘致及び企業留置への取り組みを継続



利便性と快適性を高める基盤づくり

〔道路、災害対策、公共交通、市街地、上水道、下水道〕

- 名鉄西尾・蒲郡線の利用者数の回復のため、蒲郡市や名古屋鉄道と連携し、貸し切り列車の運行、副駅名の命名など新たな取り組みを検討
- コミュニティバスやおでかけタクシー「いこまいカー」の利用促進に向けた公共交通マップを作成
- 国道23号名豊道路（岡崎バイパス）を始め衣浦岡崎線の全線4車線化推進、安城一色線の上町、下町、一色町諏訪神社～国道247号など、幹線道路の早期整備完了を関係機関に要望
- 斉藤市子6号線、細池須脇6号線、平坂93号線、江原室町線、新在家上矢田1号線、吉田224号線などを整備
- にぎわいの創出や定住促進につながる「都市計画マスタープラン」を策定
- 重要管路の耐震化、老朽管の更新及び漏水調査を継続
- 既設管路の耐震化と集中豪雨や台風に対する雨水排水対策の取り組み



地域を支える文化と人を育む環境づくり

〔子育て、学校教育、生涯学習、歴史文化、スポーツ、青少年健全育成〕

- スポーツを核とした環境整備を推進する「スポーツまちづくりビジョン2040」を策定
- 総合体育館の観覧席を増席し、大規模な大会やイベントの誘致に活用
- 子ども・若者総合相談センター「コンパス」の相談員の増員と機能強化
- 福地南部保育園の建替えのための基本設計や、吉田みやこ認定こども園(仮称)の新築に向けた補助を実施
- 入園手続きの電子化を拡大、各種手続きのオンライン化を検討
- ファミリーサポートセンターの利用料の一部補助の開始、西尾すこやか祝い金の支給を継続
- 児童クラブを同時に利用する場合の2人目以降の保育料の2分の1減額を継続
- 3人目以降の保育園児の保育料などの無料化を継続
- 新婚世帯が新築・購入するマイホーム補助制度の要件を緩和
- スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーなど学校現場に専門的な助言や指導を行う人材配置の拡充
- 学習用タブレットを活用した家庭学習の段階的な実施
- 郷土の食文化に触れるため、地域の食材などを活用したスペシャルメニュー給食の提供
- 知的障害と肢体不自由に対応可能な「にしお特別支援学校」の専門的な教諭との連携
- 花ノ木小学校の校舎の増築、平坂中学校の校舎増築の実施設計
- 特別教室への空調設備の整備や吉良中学校の建替えに向けた基本計画、学校プール全体計画の策定を検討
- 全世代向けの多様な学びの場に、ワクワクする子どもの遊び場などを複合した生涯学習センター（仮称）の設計準備に着手
- 没後100年を迎える西尾市出身の実業家・神谷伝兵衛の記念展示の開催
- 文化活動の拠点となる、市文化会館の大規模改修の実施設計
- 図書館サービスの充実と、施設の長寿命化計画を踏まえた市図書館運営基本計画を策定

安心できる暮らしを支える健康・福祉のまちづくり

〔地域医療、健康づくり、高齢者福祉、障害者福祉、社会保障、消費者保護〕

- 予防接種などを速やかに行える体制の整備、防災無線やLINE(ライン)公式アカウントなどを活用した感染拡大防止のための情報発信
- 子ども医療の入院医療費助成の対象を18歳年度末まで拡大
- 子宮頸がんワクチン（ヒトパピローマウイルスワクチン）接種の積極的勧奨を再開、接種機会を逃した方への個別通知と接種機会の提供
- 市民病院の医師や看護師の確保、個別検診ドックの拡充、三次救急病院や診療所との地域医療連携や地域包括ケアの取り組みの推進と受け入れ体制の整備
- 特定健診や各種がん検診などの受診環境の整備
- 地域包括ケアシステムの充実や各地域の高齢者支え隊の整備、地域包括支援センターを中心とした家族や地域住民、ボランティアなどによるきめ細やかな支援体制の構築



安全とうるおいのある環境づくり

〔公園・緑地、自然環境、河川・海岸、地球環境、環境衛生、防災、防犯・交通安全、消防〕

- 2050年までに二酸化炭素の排出量を実質ゼロにするゼロカーボンシティへの取り組み
- 住宅用太陽光発電設備やリチウムイオン蓄電システムなどへ補助、低公害車の普及促進に向けた補助を継続
- 公共施設の照明をLED化するなど、カーボンニュートラル（脱炭素化）に向けた取り組み
- 津波避難タワーを一色町千間地区と吉良町吉田地区に整備
- 感染症対策をした避難所運営のための資機材配備、食料などの備蓄、自主防災会が整備する防災資機材の経費補助率の引き上げ
- 河川・海岸堤防の耐震化の推進を関係機関に要望。市が管理する海岸堤防の耐震化を推進
- 緑の基本計画策定、親子で楽しめる公園の基本計画の見直し
- ごみ処理施設の長寿命化に必要な設備の更新
- 一色町生田地区の新たな産業廃棄物最終処分場建設計画への反対の方針を継続、必要な対策を調査研究
- 分別の推進によるごみ出しマナーの向上や、市民会議の立ち上げなど、ごみの減量への取り組み



市民と行政が共に考え、行動するまちづくり

〔市民協働、情報共有、コミュニティ、行財政改革〕

- DX（デジタルトランスフォーメーション）で行政手続きのオンライン化などに取り組み、市民サービスの向上と業務の効率化を推進
- 明日に希望が持て、ワクワクできるまちづくりができるような市政運営の最上位計画である「第8次西尾市総合計画」を策定
- 民間ならではの柔軟なアイデアを取り入れた、官民連携による共創のまちづくりの推進
- 多文化共生のまちづくりのため、動画による案内の充実や日本語能力試験の受験者支援などの取り組み
- 市制70周年に向け、未来へのさらなる発展の象徴となるロゴマークの作成や市民公募事業の募集
- 市政に対する意見や要望を聴き、まちづくりに生かすための各種懇談会の開催
- 西尾市方式PFI事業の早期解決に向けた契約解除に伴う損害賠償額の確定



市長政策目標【マニフェスト】一覧表

No.	政策目標（マニフェスト）	部局名	課名
1	子育て支援、教育		
① 重点	スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、学校司書、日本語教育指導支援員、特別支援教育に関わる人員等の配置を拡充し、子どもたちに寄り添うきめ細やかな教育を推進します。	教育委員会	学校教育課
②	主に小学生以下の子どもを対象とした室内の遊び場を整備します。	子ども部	子育て支援課
③	民営化を検討しながら保育園・幼稚園の園舎の改修・建替えを進めるとともに、3歳未満児の定員を拡大し、待機児童が発生しない受け皿整備に取り組みます。	子ども部	保育課
④	子ども家庭総合支援拠点を設置し、要支援児童や要保護児童の支援体制を強化します。	子ども部	家庭児童支援課
⑤	入院医療費の助成対象を18歳到達の年度末までに拡大します。	健康福祉部	保険年金課
⑥	地産地消により郷土の食文化に触れることを通して西尾愛を育むとともに、質の高い学校給食を提供するため、市で食材費を賄い、スペシャルメニューを定期的に設けます。	教育委員会	教育庶務課
2	医療、介護、福祉		
⑦ 重点	新型コロナウイルスワクチンを安全かつ速やかに接種できるよう、接種会場をさらに確保するとともに、混乱の原因であるワクチンの供給量について、迅速かつ十分な量の確保に全力をあげます。	健康福祉部	健康課
⑧	大学医局や県の関連部局に医師の派遣を要望するためのトップセールスについて、引き続き積極的に取り組みます。	市民病院	管理課
⑨	病院経営や医療業界の情報に精通した人材の採用を行い、市民病院の事務機能を強化します。	市民病院	管理課
⑩	利用者の要介護度が改善された場合に、事業者へ報酬を支払うインセンティブ制度を創設します。	健康福祉部	長寿課
⑪	一人ひとりが役割を持ち、支えながら暮らしていく「地域共生社会」の実現を目指し、社会福祉協議会や地域包括支援センターの機能強化、認知症対策、高齢者の就労促進等に取り組みます。	健康福祉部	長寿課 福祉課

No.	政策目標（マニフェスト）	部局名	課名
⑫	障害のある方に対する各種相談や情報提供などの支援を強化し、総合的に行うため、基幹相談支援センターを設置します。	健康福祉部	福祉課
⑬	障害者雇用率の向上や雇用の定着を図るため、ハローワークや産業界との連携を深め、市内企業の現場への啓発活動に力を入れます。	健康福祉部	福祉課
3 産業、観光、スポーツ、文化			
⑭ 重点	「スポーツまちづくりビジョン2040」を策定し、老若男女関わらずスポーツに親しむことができ、公式の大会なども開催できる、ソフト・ハードの両面で充実したスポーツ環境の整備に取り組みます。	交流共創部	スポーツ振興課
⑮	ビジネスサポートセンターを設置し、中小企業や小規模事業者の稼ぐ力の向上を図ります。	産業部	商工振興課
⑯	中心市街地の賑わい創出を図るべく、中心市街地活性化計画を策定します。	産業部	商工振興課
⑰	地域社会の担い手としても重要な役割を果たしている中小企業・小規模企業を支えるべく、中小企業・小規模企業振興条例を策定します。	産業部	商工振興課
⑱	生産性向上のため、農業をはじめとする産業のスマート化（ICT化）を支援します。	産業部	農水振興課 商工振興課
⑲	アサリ資源の回復に向け、大学との調査研究を進めるとともに、県と連携・協力した取り組みを継続します。	産業部	農水振興課
⑳	西尾市歴史公園を軸に、文化会館、岩瀬文庫、稲荷山公園を一体として捉えた「観光の顔」を整備するためのビジョンを策定します。	交流共創部	観光文化振興課
㉑	舞台機能を強化するとともに、より幅広い方々に利用していただけるよう、文化会館の改修を行います。	交流共創部	観光文化振興課
4 インフラ整備、環境、防災、防犯、消防			
㉒ 重点	西尾市が今後も持続的に発展できるよう、人口増加、産業振興、生活環境整備等の観点から都市計画の見直しを行います。	都市整備部	都市計画課
㉓	吉良地区への大規模工場進出に伴い、電車の利用促進が図られるよう、最寄り駅近辺のロータリー整備を進めます。	都市整備部	都市計画課
		市民部	地域つながり課

No.	政策目標（マニフェスト）	部局名	課名
②④	一色町生田地区に計画されている産業廃棄物最終処分場建設問題については、他の自治体の取り組みも参考にしながら、住民投票条例の研究を進めます。	環境部	環境保全課
②⑤	ゼロカーボンシティの表明を行い、2050年までに二酸化炭素の排出量を実質ゼロにすることを目指します。	環境部	環境保全課
②⑥	ごみの排出量を削減するため、旧西尾市と旧幡豆郡地域における不燃ごみの排出方法の統一とリサイクル率の向上、生ごみの堆肥化、「ごみ問題を考える市民会議（仮称）」の立ち上げに取り組みます。	環境部	ごみ減量課
②⑦	大型台風や集中豪雨に備え、水路の改修、貯水池の整備、河川改修の要望等、雨水排水対策を進めます。	上下水道部	下水道整備課
		建設部	河川港湾課
②⑧	自主防災会への補助金の補助率を上げ、災害時に使用する備蓄品の充実を図ります。	危機管理局	危機管理課
②⑨	市内全域の防犯灯のLED化を実施します。	危機管理局	危機管理課
5 その他			
③⑩ 重点	当初の事業内容や進め方に大きな問題があった西尾市方式PFI事業については、主に市内の業者であることから、4年間掛けて丁寧な合意解決を目指したが、強いリーダーシップでの早期解決に舵を切ります。	資産経営局	資産経営課
③⑪ 重点	「窓口に行かなくてもよい市役所」を目指し、デジタルトランスフォーメーション（行政サービスのデジタル化）を積極的に進めるとともに、高齢者向けのスマホ教室を展開していきます。	総合政策部	情報政策課
③⑫	市のPRと地域経済の活性化に繋がる「ふるさと納税」については、返礼品のラインナップを充実させ、年間寄附額10億円を目指します。	総合政策部	秘書政策課
③⑬	環境や貧困等に配慮した持続可能な社会づくりを目指し、SDGsを全庁的に推進します。	総合政策部	秘書政策課
③⑭	職員の人材育成と地域活性化の観点から、公益性が認められる範囲で職員の副業・兼業を認めるとともに、民間企業等への職員の派遣を実施します。	総合政策部	人事課

No.	政策目標（マニフェスト）	部局名	課名
③⑤	日本人のみでなく外国人住民の意見も踏まえて多文化共生プランを策定し、国籍に関わらず住みよいまちづくりに取り組みます。	市民部	地域つながり課
③⑥	市が保有する土地や建物等について、地域活性化に資する民間からの提案制度を設け、市有財産の有効活用を図ります。	総合政策部	秘書政策課
		総務部	財政課

